

**氏名**

田中公

**分野名**

代数幾何

**キーワード**

双有理幾何、極小モデル理論

**現在の研究概要**

正標数における極小モデル理論を研究している。正標数の世界では、標数ゼロの世界では起こらなかった様々な現象が起こり、一般理論を確立する上での障害となる。その為、正標数の代数多様体にのみ起こり得る特有の現象にも興味がある。

**学生への要望**

修士課程では2年間の中で、修士論文を書かなくてはなりません。そこでオリジナルの結果を出す為には、最先端の結果を理解しつつ、自分で問題を見つけてそれを解く必要があります。その為、基礎的な知識の習得を大学院の進学前までにある程度進めておく事が重要です。具体的には、大学院に入学する前までに、Hartshorneの教科書「Algebraic Geometry」の2章及び3章の内容を理解していると望ましいです。